



東濃地区の子育て・親育ち通信

家庭教育なう

No.13

2024年3月発行

恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 大島
〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71

TEL 0573-26-1111 (内線 209)

FAX 0573-25-7129

MAIL oshima-akihiro@pref.gifu.lg.jp

「家庭教育なう」は、恵那県事務所のHPからご覧いただくことができます。 QRコード→



令和6年度 家庭教育学級リーダー研修会について

令和6年度も家庭教育学級リーダー研修会を実施します。昨年度のように、それぞれの市ごとに日時、会場が異なります。会場と日程は以下を参照願います。

期 日	開催市	会 場
5月15日(水)	土岐市	セラトピア土岐 小ホール
5月16日(木)	中津川市	苗木交流センター ホール
5月22日(水)	瑞浪市	瑞浪市総合文化センター視聴覚室
5月27日(月)	多治見市	とうしん学びの丘エール
5月31日(金)	恵那市	恵那市消防防災センター 3階研修室

(どの会場も、10時より幼保の部、14時より小中の部を実施します。)

研修会参加について、来年度のご担当の方に引き継ぎをお願いします。参加者は、各園、小、中学校、公民館等の家庭教育担当者、PTAの家庭教育担当者です。4月に新しい担当が決まりしだい、申し込みをお願いします。(4月に市より園、学校に申込書が届く予定です。)

昨年度も東濃地区の幼・保・こ・小・中のほとんどの園、学校の家庭教育の家庭教育関係者に参加していただきました。おかげ様で、各市における園、学校、公民館関係者と保護者の家庭教育学級リーダーが一堂に会する研修会になりました。

研修内容は、二部構成です。前半では、岐阜県の家庭教育推進のための情報や、東濃地区の家庭教育学級実践についてお伝えします。後半では、市の家庭教育担当者からのお話、参加者の実践についての交流会となります。この研修により、各市での家庭教育推進の情報がわかり、参加者のネットワークづくりになります。

家庭教育学級リーダー研修会 オンデマンド事前研修用
動画配信のお知らせ (岐阜県環境生活課生涯学習係作成)



岐阜県では「家庭教育って?」「家庭教育学級って何をしたらいいの?」など、家庭教育や家庭教育学級について学ぶことができるように事前研修用動画(YouTube)を配信しています。

動画は下記のQRコードよりアクセスでき、3月~5月の間、視聴できます。令和6年度の家庭教育学級リーダー研修会に参加する前に、自宅等にてご覧ください。当日の研修がより有意義なものになると思います。

オンデマンド研修 令和6年3月~5月(期間限定)

<主な内容>

家庭教育・家庭教育学級のねらい

家庭教育学級の在り方



<https://youtu.be/0Ou6R9tQ9ek>



瑞浪市みどり幼稚園 在宅取組型 「家族ふれあい Day」

取組期間 各学期に1回(年間を通して3回)
参加者 全園児、保護者



お子さんのゲームやメディアとの関わりを少しでも減らし 親子の関わりを大切にしていきたいと思います

瑞浪地区では幼小中一貫教育の活動として「家族ふれあい Day・家族ふれあい週間(Noメディア Day)」の取組を行っています。瑞浪市立みどり幼稚園でも今年度、計3回にわたって、この取組を行います。

取組内容としては、親子がふれあう時間を作るため「親子のスペシャルタイム!!」を話し合って決めます。これはおうちの方の得意分野を生かして親子一緒に活動する時間です。例えば、絵本を読む、トランプやかるたをする、運動をする、ぬり絵や工作などを行うなど、メディアを離れて親子でふれあう時間を設定します。

取組の進め方

- ・家族で「メディアから離れる時間に何をしようかな?」と事前に決める。(親子スペシャルタイム)
- ・子どもと一緒に体験し、共に過ごす。
- ・「親子スペシャルタイム」ができた日には、「家族ふれあいカード」に色をぬる。(未満児さんはシールを貼る)
- ・取組の感想を記入して提出する。(後日、園からの通信「けやき」にて感想等が紹介されます)



<2月の取組の案内>

保護者様

令和6年2月1日
瑞浪市立みどり幼稚園

家族ふれあいDayについて

瑞浪地区幼小中一貫教育の活動として、「家族ふれあいDay・家族ふれあい週間(NoメディアDay)」の取組を行います。幼稚園では瑞浪幼稚園・一色幼稚園と共に「家族ふれあいDay」を毎週木曜日に、「家族ふれあい週間」を各学期に1週間期日を決めて継続しています。3学期は2月5日～9日までを「家族ふれあい週間」とします。お子さんのゲームやメディアとの関わりを少しでも減らし、親子の関わりを大切にしていきたいと思います。



「親子スペシャルタイム!!」の保護者の感想

未満児さん いろんな絵本を見よう

「寝る前に一緒に本を見ると、いろんなページを開いて、見つけたものを指さして声にだして言っていました。親も一緒に本を楽しむ気持ちが大変だなと感じました。」

3歳児さん 一緒にトミカで遊ぼう。絵本を読む。

「普段、YouTube をやはり見がちですが、この時間は親子で意識してメディアにできるだけ頼らず生活ができ、コミュニケーションができてよかったです。」

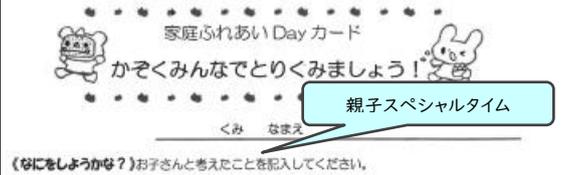
4歳児さん ぬり絵をする

「一緒にぬり絵を楽しむことができました。毎日、この時間を楽しみにしてくれてたので、これからも一緒に遊ぶ時間を作ります。」

5歳児さん トランプ(神経衰弱)をする

「帰宅後にテレビをつけずに子どもと向き合って遊ぶのは新鮮でした。初日は3試合しました。残り3日間は1試合で終わってしまいましたが、楽しい時間を過ごすことができてよかったです。(わが子に負けることもあり、頭の体操ができました)」

→ 2月の「家族ふれあいDayカード」です。



【例にしようか?】お子さんと考えたことを記入してください。

例 たくさんお話をして、ぎゅうっとする

日にち	できたらいろいろぬりましょう!	
2月5日(月)		
6日(火)		
7日(水)		
8日(木)		
9日(金)		

【園長先生から】

・どの保護者の方にも前向きに取り組んでいただきました。また、子どもと向き合う時間を大切に感じていただいた方が本当に多く、(コメントを読んで)心温まる気持ちでいっぱいになりました。

【このよさを学びたい!】

・瑞浪中学校のテスト週間に合わせて、瑞浪小学校、そして、みどり幼稚園、瑞浪幼稚園、一色幼稚園と3園そろっての取組です。校区で一体となって、メディアをコントロールする取組です。
・「親子スペシャルタイム」の設定にそれぞれの家庭らしさが表れています。みんなで取り組んでいるけれど、それぞれの家庭の良さが感じられる取組になっています。